

第1回くらす部会会議録

日 時	2014年5月28日(水) 13:30~15:00
場 所	地域連携交流施設 2階 会議室
出席者	西野英三郎、宮宅良、加藤和子、橋本俊彦、村田啓子、福本大了、原征吾、窪田康子、中野操、小林知容、魚谷美加、濱口直哉、日野統内、政本和子、長倉くぬぎ、金美子、山口郁代、
テーマ	1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内容	<p>1、参加メンバー：17名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○福祉避難所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所とは2次避難所である。1次2次避難所の共通理解が必要ではないか ・福祉避難所の職員や地域の住民が、2次的な避難所の意味を認識することが必要ではないか ・福祉避難所の周知が必要ではないか ・福祉避難所の定義を共通理解する必要がある ・チェックリストの項目に、職員や住民に福祉避難所を知っているか聞く項目がほしい ・小学校は避難所になるのは知っているが、昼と夜では対応がちがうのではないか ・役場の職員は、震度4を超える地震があった場合は自主参集することになっている ・福祉避難所の受入がどうなっているのか、分かるようにすることが大切ではないか ・蓮池小学校の避難所マニュアルは作成されたが、他の小学校はまだ作成されてないので早くしてほしい ・福祉避難所にはだれが避難していくのか、分かるようにしてほしい ・播磨町福祉避難所マニュアルにより、福祉避難所の振り分けを行政が行うとなっている ・福祉避難所の人員数の限界があって、誰でも福祉避難所に行けるわけではないので、振り分ける手段をマニュアルに明記していると思う ・振り分けするガイドラインを作してほしい。何が・誰が振り分けるか、明らかにしてほしい ・振り分けられた福祉避難所で、どういった対応(トイレ・備蓄など)があるのかなどチェック項目があったらいいのではないか。 ・他の小学校のマニュアルができてから、福祉避難所のことを考えるのがいいのではないか ・1次避難所から2次避難所への移行はどうなっているのか ・社会福祉協議会ではポータブルトイレの備蓄はあり・段ボールベッドが役場より運ばれてくる。職員が福祉避難所になることは周知している。 ・福祉避難所は、当事者だけではなく最低限の介助者も行く予定になっている ・福祉避難所の定義：播磨町福祉避難所運営マニュアル P2 ⇒避難所での生活に支障をきたし、配慮が必要とされるもの 災害時に必要に応じて開設されるもの ・要配慮者のリストはあると思うが、固定された福祉避難所の名簿などはない ・誰がリーダーシップをとって振り分けるのか、一番心配することだと思う ・普段の避難訓練や地域との関わりなど、自助共助を考えることが必要

- ・一次避難所で配慮があれば過ごす事ができるのではないかな
⇒一次避難所の検証をしていくことも必要
- ・今年は蓮池小学校で、作ったマニュアルが実際に使えるのか検証する予定になっている
⇒当事者も訓練に参加して、2次避難所の訓練を実施し意見を発信することが必要ではないか
- ・勉強会などで講師をお願いするとしたら、誰に聞けばいいのでしょうか
⇒播磨町役場 危機管理グループ
- ・蓮池のマニュアルと福祉避難所のマニュアルの検証を同時訓練で行った方がいいのではないかな
⇒危機管理グループに、提案してみてもどうか
- ・推進会議に「くらす部会」から問題を提言し、福祉避難所訓練を一次避難所の訓練と同時に行ってもらうように、自立支援協議会から播磨町（危機管理グループ）に依頼する形がいいのではないかな
- ・マニュアルの検証も同時進行が必要ではないかな
- ・地域防災計画は防災の根幹なので、そちらの勉強も必要。行政の役割・地域の役割・個人の役割を知る必要がある

まとめ

- ・要望

- ①蓮池小学校の1次避難所の避難訓練を行ってほしい
- ②同時に2次避難所（福祉避難所）の避難訓練も行ってほしい

- ・マニュアルの検証

- ①2次避難所の対象者は誰か
- ②誰が2次避難所にいくか判断するのか
- ③その判断基準はどうなっているのか
- ④移動はどのようにするのか
- ⑤運営は誰が行うのか
- ⑥提供される特別な配慮はなにか

○グループホームの見学会

- ・わかば学園を予定
- ・くらすチームの中で見学を予定

○デイサービス見学会

- ・申込み受け付け中

○就学前パンフレットについて

- ・支援者会議にて作成中

3、その他

- そだつ部会：平成26年6月21日 かけはし書き方教室

○はたらく部会

- ・はぐるま見学会

・「はたらくみんなのお茶会」当事者委員募集中

○全体会：平成 26 年 7 月 11 日(金)午前 10：45～12：15 播磨町役場 A B C 会議室

「播磨町はそだちやすい!?暮らしやすい!?そだちやすい!？」

講師：社会福祉法人 岩崎学園 理事長 松下直弘氏

○ふれあいフェスタ 平成 26 年 7 月 13 日（日）東はりま特別支援学校

○防災デイキャンプ

・昨年はデイキャンプでボランティアの方にトイレやベッドを作ってもらったが、自分たちでしたかったと意見があった

4. 次回開催日の調整

H26 年 7 月 7 日（月）13：30～15：00 播磨町福祉会館 危機管理グループ参加